



R | 会長 ロン D. バートン

第2790地区 ガバナー
関口 徳雄 (浦安)

第5分区 ガバナー補佐
川名 幸雄 (千倉)

第5分区 幹事
鈴木 健史 (千倉)

第2790地区
ロータリー財団委員会
補助金小委員会 委員長
関 一憲 (勝浦)

第2790地区
ロータリー財団委員会
資金推進小委員会 委員長
伊藤 正人 (鴨川)

勝浦ロータリークラブ
会 長 中村 昇
幹 事 小林 悠紀

クラブ会報委員会
委 員 長 渡邊 ヒロ子
副 委 員 長 関 一憲
委 員 手塚 明宏
渡邊 光一

◆報告内容

8月9日(金) ゲスト卓話

今関勝氏 (元日本ハム投手)

(例会場：海のホテル)

8月16日(金) 休会

◆本日の例会

8月23日(金) ゲスト卓話

斉藤麻利奈 (交換留学生)

(例会場：ブルーベリーヒル)

◆次回例会

8月30日(金) 塩崎昌彦氏

アベノミクスへの期待と展望

(例会場：海のホテル)

◆会長挨拶 中村昇会長



皆さんこんにちは、8月3日に千葉京葉銀行文化プラザにおかれまして国際奉仕委員会、ロータリー財団委員会合同セミナーが開催されました。会長、財団委員長で出席してまいりました。

テーマは、「実践的な国際奉仕活動と未来の夢計画」財団補助金担当の当クラブ、関一憲会員が約20分間地区補助金の使い方について、対談形式での説明がございましたのでお伝えしておきたいと思います。また、後日お話があらうと思います。

それでは本題に入らせていただきます。毎日暑い暑いと言っても涼しくなるものでもないし、この暑さが無いとまた涼しさを味わえない。日本の風土は本当に世界一と言ってもよいほど素晴らしいものですね。一年を通して四季があり、美味しい水に恵まれた国に生まれ育ったことに感謝を忘れてはならないと思います。今日はお盆を迎えて思う事について皆さんと一緒に考えてみたいと思います。会員の中に住職さんが3名おられる中で素人の私が話すのは気が引けますが少しお付き合いのほどお願い致します。

お盆は、日本人に深く浸透した仏教行事で、正式には「盂蘭盆」といい、「盂蘭盆経」というお経に由来するそうです。お釈迦さまに目連尊者という「神通力第一」と称される弟子がいましたが、ある日その神通力で亡き母親の様子を見たところ、なんと、餓鬼道に堕ち、食べ物も食べられずにやせ細って苦しんでいた。目連尊者は驚き悲しみ、お鉢に盛ったご飯を母親のもとに送りましたが、口に入る前に燃えて炭になってしまいます。

お釈迦様は、「雨季の間の修業が終わる7月15日に、食事や果物を並べ、お香や灯明で飾って、仏法僧の三宝に供養を行えば、その功德によって、七世の父母も、みな苦しみから救われるであろう」とお説きになりました。

母親の苦しむ姿を見て、何とか救いたいという目連尊者の願いが、お盆の起源で、母親が苦しみから抜け出し、仏様に出会い、導かれ、安楽にいて欲しい。愛情を込めて育ててもらった恩に報いるために行われてきたのがお盆だそうです。しかし、「盂蘭盆」の功德は、母親にとどまらず、「七世の父母にまで及ぶ」とお釈迦様は教えています。

今の世だけではなく前世に生を受けた時にも、そのそれぞれに自分を産み育ててくれた父母がいるはず。「七世の父母」とは、前世や、その前の世にも、「生老病死」という苦を繰り返す中であって、苦を共にしながら、常に自分を大切に育ててくれた父母がいたということなのです。

今の世だけではない。遠い過去の世にまで、父母の恩への感謝の思いを広げて、お盆を迎えていただきたいと思えます。

◆幹事報告 小林悠紀幹事

- 1) 8月16日(金)は休会になります
- 2) 8月23日(金)の例会場はブルーベリーヒルです
- 3) 鴨川RCの亀田君のバンドが結成25周年とCD発表を記念してライブを開催します。8月31日、9月7日。参加できる方はお申し出ください。

◆米山奨学生 ラヒムトラ君



いつも大変お世話になっております。ありがとうございます。大学では、今までの実験データをまとめて卒業論文を完成させて、アメリカの肝臓癌に関する学会に登録しました。今、その結果を待っているところです。

◆委員会報告 ロータリー財団委員長 千葉正徳君



勝浦ロータリークラブは、昨年度、ロータリー財団年次寄付一人当たり200ドル超えを達成し、第2790地区で上位5位に入りました。今年も会費から一部充当し、その他に、1人10,000円(2回に分けて)徴収させていただきます。ご協力よろしくお願ひ致します。

◆ニコニコBOX 親睦委員会 池田哲夫君



今日は記念日ありません。自主申告だけお願いします

◇自主申告 渡辺幸男君



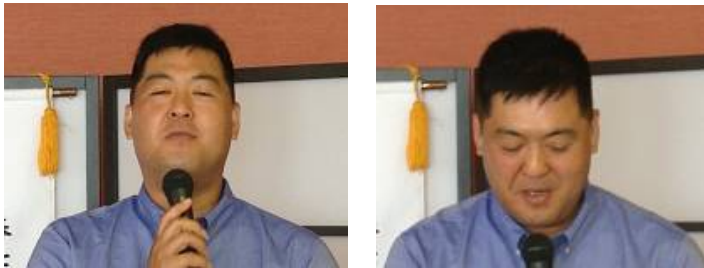
花火大会ではご協力いただき、有難うございました。本日、臨時理事会をお願いいたしました。警察署より協力の依頼がありました。市内に10箇所、防犯カメラを設置したいということです。また、注意の喚起を目的に部原に設置したパトカーの看板を、また設置することになったのでご協力いただきたいという依頼がありました。以上2点についての協議をお願い致します。

◆プログラム委員長 渡辺昌俊君



本日のゲストをご紹介します。日ハムファイターズドラフト3位指名。1996年にはオールスター戦に出場し、この年11勝をあげました。通算26勝をあげています。その後、楽天イーグルスジュニアのヘッドコーチとして、5年間子供達の指導に携わっています

◆ゲスト卓話 今関勝 様



「野球の中で学んだ大切なこと」というテーマで、プロ野球選手としての経験やエピソードを交えてお話いただきました。

1) 今関氏が野球から学んだ大切なことは、挨拶・礼儀・コミュニケーション能力であることを強調。

野球の練習時に“声を出せ”というのは、ぶつからないように、リズムを合わせられるように、コミュニケーション能力を高めるため。加えて、アイコンタクトも重要。コミュニケーションを上手く図り、気持ちよくプレーするには、挨拶と感謝する気持ち。そして、当たり前なのが当たり前でできる事を幸せだと感じる心だという。これは、今関氏が東北の被災地を訪問し、避難所の子供たちとの交流から学んだことらしい。

はじめは緊張でこわばった表情をしていた子供たちが、キャッチボールをして遊んでいるうちに、子供たちから自然に笑顔が出てくる。その笑顔が大人たちにも波及してきて明るさや元気がもらえる。当たり前のことが当たり前出来る幸せを感じたから。そこから学び、身につくのは、チームメイト、両親への感謝と思いやり。

2) 選手として、人として成長していくには、目標を明確化すること。今関氏の場合は、オールスターに入ること。1軍でエースになること。

その時点では、夢のような話を現実のものに出来たのは

ひたすら、夢を現実の目標として掲げ、あきらめなかったから。数学と科学から考えられたトレーニングを実践した。メンタルトレーニング、イメージトレーニング。絶対に負けたくないという強い意識を持つこと。他の人がしない練習をする。勉強も大切。記憶力の良さが重要。1試合の球種、コースを全て記憶する。数字に強くなることも必要とされる。サインでは5の剰余法を使用する。フォーム、変化球を物理で考えて簡素化する。

ジュニアへの指導のときは、そのような話をして、いかに子供の頃から勉強をして記憶力や思考力を高くすることが必要だと理解させるように指導しているという。

3) 試合に、どう臨むかは自分自身にかかっている。過度の緊張をどうほぐすか？①呼吸法（息を吐くことの重要性・1, 2で吸って、1, 2, 3, 4で吐く、リラックスできる）②シャウト効果（緊張緩和、リズム、やる気を起こす、安全管理、コミュニケーション、威嚇、自信）③ルーティーン（パフォーマンスの安定、緊張がほぐれる、平常心）

最後に、今関氏は、『野球というツールを使って人間教育をしていきたい』と熱く語ってくれました。

今関さんの益々のご活躍をお祈りいたします。

本日は、暑い中、ありがとうございました。

◆出席報告 出席委員長 手塚明宏君

| | |
|---------|--------|
| 会員数 | 38名 |
| 出席者数 | 26名 |
| MakeUp数 | 11名 |
| 欠席者数 | 1名 |
| 出席率 | 97.37% |

